

## 1. 適用対象事業所の概要

当社は、下記の国内3事業所及び蘇州惠普聯電子有限公司を環境管理の管理組織体と称し、4管理組織体毎に、事業活動、製品及びサービス領域における環境マネジメントシステムの確立、運用管理、監視、改善活動を推進して、環境パフォーマンスの向上に努めています。

また、新たなビジネス領域の上野事業所の認証取得に向け、環境マネジメントシステムへの適合活動を開始しました。

[適用事業所]

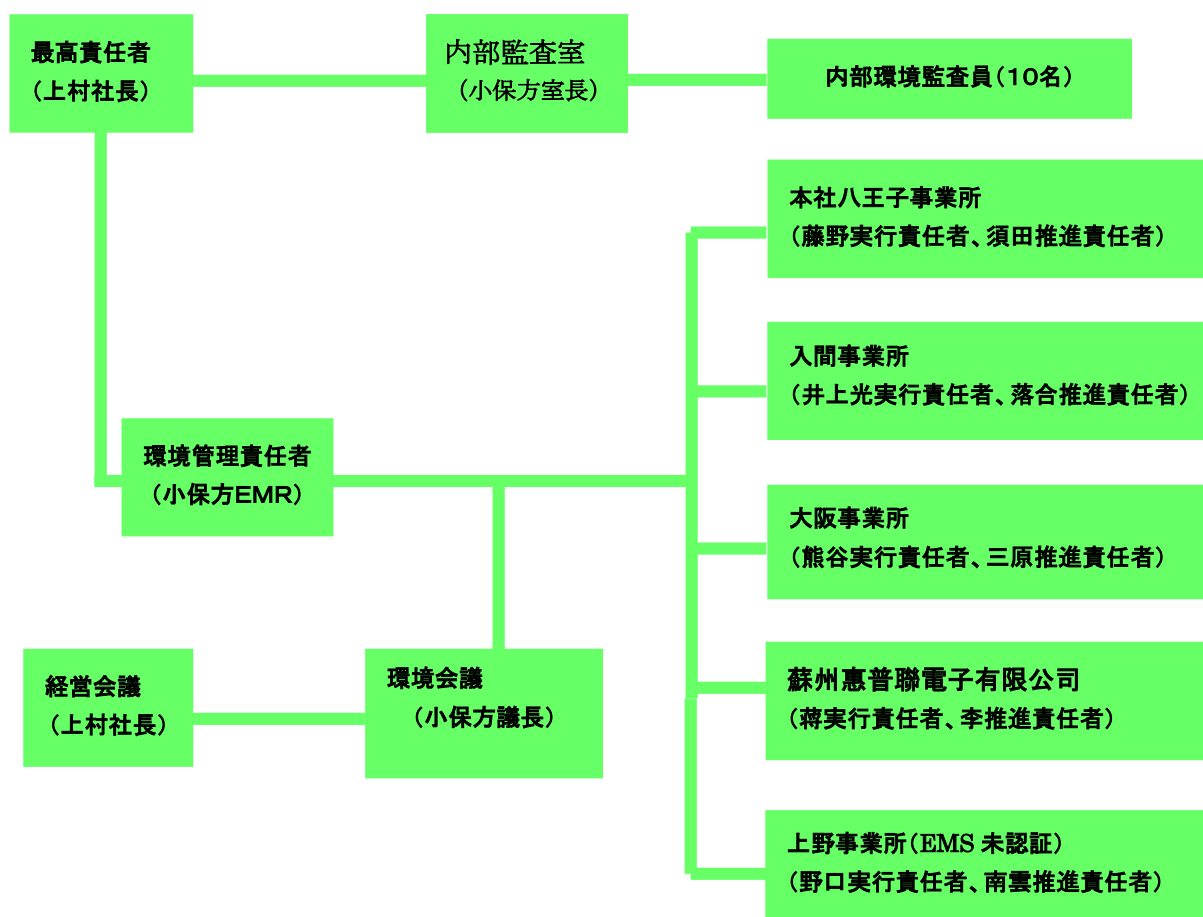
- a. 本社・八王子事業所   b. 入間事業所   c. 大阪事業所   d. 蘇州惠普聯電子有限公司(中国江蘇省)

## 2. 環境保全への取組み

### 1) 環境活動の歩み



## 2) 環境管理組織(2015年度)



## 3) 環境方針(2015年度)

<p><b>環境方針</b></p> <p><b>環境理念</b></p> <p>私達は、地球環境保全が21世紀における人類の最も重要な課題の一つであることを認識し、地球環境保全と将来の世代の夢が守られる持続可能な社会の義務にむけ、積極的に貢献を行っていきます。</p> <p><b>環境方針</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. コンピュータバスシステムに関する事業活動を通じ、省資源、省エネルギー、廃棄物の減量、有機溶剤消費の削減を行い、環境負荷の軽減に努めます。</li> <li>2. 環境配慮設計及びグリーン調達に取り組み、有害物質の使用を避け、RoHS適合製品の提供を推進（鉛フリー等）し、有益な環境側面の創出に努めます。</li> <li>3. 継続的な環境改善と汚染の予防に努めます。</li> <li>4. 法規則、顧客要求・その他要求事項を順守し、環境保全を推進します。</li> <li>5. 環境目的、目標を設定、運用管理、監視・測定し、必要に応じて見直しを実施します。 環境パフォーマンスの向上のため、定期的なレビューを行い、環境管理システムの改善活動を推進します。</li> <li>6. この方針は文書化し、実行維持し、全従業員と当社のために働く人に周知徹底します。 また、社外からの人々の要求に対して、開示します。</li> </ol> <p style="text-align: right;">制定 2015年 04月 01日</p> <p style="text-align: center;">エブレン株式会社 代表取締役社長 <span style="float: right;">上村 正人</span></p>
---

## 4) 方針、目的目標及び活動実績の概要

2015年度のISO14001EMS活動は、引き続き2004年規格のマネジメントシステムの運用定着活動と有益な環境側面の創出を含めた環境パフォーマンス向上活動へ継続的に取り組みました。

推進のポイントは従来同様、継続的に、1つは法規制と同意するその他要求事項の順守活動、2つ目はお客様へ環境に配慮した製品の提供及び製品の規制物質などの有害含有物を削除、削減を行い、RoHS指令等に適合した製品創出活動、3つ目は快適な職場環境の改善実現活動及びオフィス環境の負荷低減、減量、維持管理活動です。本年度も環境省のFun to share活動に登録し、「スーパークールビズ活動」と「ウォームビズ活動」を推進し、電力使用量の削減及びCO2の削減に努め、今期も基本電気料金の基となる“最大需給電力値の抑制”の具体的な改善に取組み、成果(2007年比)を得ました。

特に電気料金につきましては、国内4事業所の合計にて前年(2014年)比、約195万円の費用削減(-16%)の大きな成果を得ることが出来ました。

また、今期も滞留資産のトレンド管理、分析を行い、発生抑制の継続的改善に取り組みました併せて、継続的に廃棄物の処理費用発生から有価物としての売却化に取り組み、プラスの成果を得ました。

引き続き、著しい環境側面を踏まえ、有益な環境側面の創出活動を主軸にした環境管理への取組みを経営方針の1つとし、事業活動との融合を図り、環境管理費用の低減と環境保全活動を推進しております。

## 5) 2015年度の実績評価

## ①改善推進テーマ

推進テーマ	管理組織体	目標値	実績値	判定	達成率
有益な工場環境の実現 (HHdiv: モデル工場)	HHdiv	8.0件の改善実行[5Sの推進]	14件改善完了	○	175%
	HHdiv	3.30点以上[5Sの推進]	3.18点	×	96%
	HHdiv	8.0件の改善実行[安全環境配慮製造ライン]	12件改善完了	○	150%
	HHdiv	12.0件の改善実行[変種変量製造ライン]	25件改善完了	○	208%
	IPlant	8.0件の改善実行	8件改善完了	○	100%
	Odiv	24件の改善実行	37件改善完了	○	154%
	SSdiv	30件の改善実行	30件改善完了	○	100%
RoHS対応製品の供給	SZE	部品24件以上	24件完了	○	100%
資源枯渇抑制 (仕損じ撲滅活動)	HHdiv	654,000円以下	409,042円	○	63%
	IPlant	96,000円以下	185,185円	×	193%
	Odiv	120,000円以下	513,455円	×	428%
	SSdiv	500,000円以下	741,071円	×	148%
	SZE	24,000円以下	10,774円	○	45%

## ②継続監視テーマ

推進テーマ	管理組織体	監視基準値(125%)	前年実績値	実績値	前年対比率	判定
RoHS対応製品の供給 (鉛フリー化推進)	HHdiv	59.39kg以下	47.51kg	29.20kg	61%	○
	IPant	—	—	—	—	—
	Odiv	20.00kg以下	16.00kg	14.00kg	88%	○
	SZE	0.63kg以下	0.50kg	0.00kg	0%	○
資源枯渇抑制 (ガソリン)	HHdiv	10.38km/ℓ以上	12.97km/ℓ	13.57km/ℓ	105%	○
	IPlant	8.70km/ℓ以上	10.87km/ℓ	10.13km/ℓ	93%	△
	Odiv	10.06km/ℓ以上	12.58km/ℓ	15.54km/ℓ	124%	○
資源枯渇抑制 (電力使用量)	HHdiv	206,875kWh以下	165,500kWh	149,352kWh	90%	○
	IPlant	118,309kWh以下	94,647kWh	73,142kWh	77%	○
	Odiv	125,760kWh以下	100,608kWh	90,376kWh	90%	○
	SSdiv	64,974kWh以下	51,979kWh	44,302kWh	85%	○
	SZE	38,270kWh以下	30,616kWh	15,000kWh	49%	○

資源枯渇抑制 (最大需要電力)	HHdiv	77kw	80kw	69kw	90%	○
	IPlant	55kw	54kw	51kw	93%	○
	Odiv	82kw	93kw	82kw	100%	○
	SSdiv	90kw	51kw	90kw	100%	○
資源枯渇抑制 (電力料金)	HHdiv	5,062,513円以下	4,050,010円	3,310,596円	82%	○
	HHdiv	2,251,838円以下	1,801,470円	1,482,624円	82%	○
資源枯渇抑制 (廃棄物)	HHdiv(一般)	662.5kg以下	530.0kg	440.0kg	83%	○
	IPlant(一般)	200.0kg以下	160.0kg	170.0kg	106%	△
	Odiv(一般)	3,750.0kg以下	3,000.0kg	1,000.0kg	33%	○
	SSdiv(一般)	326.0kg以下	260.8kg	784.8kg	301%	×
	HHdiv(産業)	3,272.5kg以下	2,618.0kg	2,811.0kg	107%	△
	IPlant(産業)	2,997.5kg以下	2,398.0kg	2,960.0kg	123%	△
	Odiv(産業)	0.0kg以下	0.0kg	0.0kg	—	—
	Odiv(ダンボール)	5,350.0kg以下	4,280.0kg	2,720.0kg	64%	○
	HHdiv(有価)	—	65,064円	98,522円	151%	—
	IPlant(有価)	—	22,225円	5,440円	24%	—
	Odiv(有価)	—	84,000円	86,884円	103%	—
	SSdiv(有価)	—	5,520円	47,243円	856%	—
	SZE(有価)	—	18,735円	8,670円	46%	—
	HHdiv(滞留在庫)	—	8,895,384円	5,748,531円	65%	—
	IPlant(滞留在庫)	—	3,172,585円	3,549,950円	112%	—
	Odiv(滞留在庫)	—	7,527,973円	7,710,711円	102%	—
SSdiv(滞留在庫)	—	64,121,451円	23,618,432円	37%	—	
SZE(滞留在庫)	—	1,557,663円	1,728,329円	111%	—	
資源枯渇抑制 (用紙)	HHdiv	352,500枚以下	282,000枚	234,500枚	83%	○
	SSdiv	20,625枚以下	16,500枚	19,000枚	115%	△
	SZE	30,625枚以下	24,500枚	24,000枚	98%	○
資源枯渇抑制 (水道)	HHdiv	391m <sup>3</sup> 以下	313m <sup>3</sup>	327m <sup>3</sup>	104%	△
	IPlant	78m <sup>3</sup> 以下	62m <sup>3</sup>	68m <sup>3</sup>	110%	△
	Odiv	318m <sup>3</sup> 以下	254m <sup>3</sup>	234m <sup>3</sup>	92%	○
	SSdiv	80,385円	64,308円	48,948円	76%	○

## ③電力使用量とCO2削減成果(スーパークールビズ活動/ウォームビズ活動、2007年比)

部門	HHdiv	IPlant	Odiv	SSdiv	国内計	※SZE	Gr.計
削減電力量(KWH)	101,616	71,509	74,657	8,212	255,994	8,707	264,701
削減経費(円)	2,700,507	1,893,877	1,982,122	216,576	6,793,082	233,461	7,026,543
削減CO2(Kg)	43,631	29,681	31,752	3,265	108,328	4,063	112,391

## ④前年(2014年)比、電気料金の削減成果

部門	HHdiv	IPlant	Odiv	SSdiv	計
2014年電気料金(円)	4,424,639	2,556,421	2,903,927	2,354,267	12,239,254
2015年電気料金(円)	3,617,717	1,918,395	2,599,683	2,151,993	10,287,788
電気料金抑制金額(円)	-806,922	-638,026	-304,244	-202,274	-1,951,466
電気料金抑制率(%)	-18.2	-25.0	-10.5	-8.59	-15.9

## ⑤3R活動の成果

部門	HHdiv	IPlant	Odiv	SSdiv	計
全体排出量(kg)	4,165.0	3,442.0	5,860.0	2,748.7	16,215.7
有価物分別量(kg)	914.0	482.0	2,140.0	1,274.0	4,810.0
有価物割合(%)	21.9%	14.0%	36.5%	46.3	29.7%
有償換金(円)	98,522	5,440	86,884	47,243	238,089

## ⑥エコキャップ収集活動の成果

部門	HHdiv	IPlant	Odiv	計
収集量(Kg)	9.9	7.0	9.7	26.6
収集量(個数)	4,257	3,010	4,171	11,438
ワクチン(人分)	5.0	3.5	4.9	13.3
削減 CO2(Kg)	31	22	31	84

## 6) 外部審査と内部監査の結果

審査、監査の区別	外部審査	内部監査			
		国内3部門	HHdiv	IPlant	Odiv
対象部門	国内3部門				
監査期日	16. 03	15. 12	16. 1	15. 11	15. 11
監査結果(不適合/要観察 改善コメント/Good point)	1件/0件 9件/10件	2件/0件/2件	0件/0件/2件	0件/1件/2件	0件/0件/1件

## 7) 2016年度の主な取り組み事項、テーマ

- a. “Fun to Share”や各種エコ活動に賛同し、活動を推進します。(Sクールビズ活動、ウォームビズ活動の定常的推進)
- b. 新しいビジネス(システムソリューション事業)のISO 認証登録(サイト追加)に向け、認証取得活動に取り組みます。
- c. 2015年規格に適合に向け、規格要求事項の把握、理解とマニュアルの全面見直しに取り組みます。
- d. 本社八王子地区における“モデル工場化”活動を継続し、より具体的な目標と施策、到達点を明確にした活動に進化させ、その成果を他事業所に有効展開を図り、継続的に環境品質パフォーマンス向上に努めます。
- e. 資源枯渇に着眼し、滞留資産の発生抑制と生産財の無駄な廃棄の監視・改善活動を継続推進します。
- f. 環境管理費用の管理方法の調査、情報収集及び低減活動を継続的に推進します。